



健康な体
誠実な心
豊かな知性



尾張旭市立東中学校
学校だより
平成 30 年度 第 6 号

「さわやかな笑顔が輝く東中生」 生徒数 男子 357 名 女子 347 名 計 704 名

「役立つ人に」



校長 水野 茂

2学期がはじまりました。「はじまっちゃったな」と思う反面、「がんばろう」「しっかりやろう」という思いもきっと誰もがもっていると思います。その気持ちを持続させ、自分の弱さに負けることなく、実際の行動に表してみてください。ただ、学期が始まって少したつと、「何もやる気がしない」「何もやることがない」「おもしろくない」といった感じになる人が出てくるもの。フェスティバルの各行事に向けて動き出すクラスの中で、こういった雰囲気やマイナスの言葉は残念であり、皆が困ることになります。



昨年度の大縄跳びの様子です。
今年も練習始まりましたね。

もし、自分がそうなった時、ちょっと「人のために」動いてみてください。困っている誰かのためでも、ちょっと先生を手伝ってもOK、クラスのために自分ができるところを探してさりげなく動くのもいいと思います。「やることがない」「やる気がおきない」のは、自分のことしか考えていないからです。まわりに関心を持ち、自分のエネルギーを誰かのために使ってみると「役に立っている感じ」をきっと実感できます。そしてその役立ち感は、自分のエネルギーをさらに大きくします。また、人のために動くとき、同時に「ありがとう」の言葉が聞こえてくるはずです。「ありがとうの花」が東中学校の中にさらに増えること間違いなしです。人の役に立つことで、自分の中のエネルギーが高まり、「ありがとう」が増える。いいことばかりです。2学期はぜひ「役立つ人」になるよう意識して動き出してみてください。

2学期には、「体育祭、文化祭、合唱祭」などフェスティバルの大きな行事が続きます。それらは、クラスが一つになることができる行事、クラスの一体感を感じられる行事です。「役立つ人」になることと「ありがとう」で、かなり成功に近づくとおもいます。クラスのみんで、最高のフェスティバルを目指してください。そんな皆の姿が見られることを期待しています。

東海大会・全国大会に!



今夏の中総体で、県大会に団体でも個人でも出場した剣道部女子。その県大会を勝ち抜き、堀夢女さんは県5位で東海大会に、吉本仁子さんは県準優勝で中学校大会の最高峰である全国



大会に出場しました。また、部活動ではありませんが、柔道 66kg 級で梅屋丞生くんが県大会で優勝し、全国大会で健闘してくれました。東海大会・全国大会まで上り詰めた3人の選手が、東中学校のこれからは大きな夢と希望を与えてくれたことは間違いありません。

ボランティアに

この夏、たくさんの東中の人たちが市のいろいろな行事のボランティアに参加しました。きっと、「役立ち感」を実感できたことでしょう。また、がんばる中学生の姿は、まわりの大人を元気づけます。これからは機会があれば、どんどん参加してくださいね。

